



守屋多々志作
願わくば

大垣市議会だより

発行：大垣市議会 編集：市議会だより編集委員会 TEL：0584-47-8073

大垣市民の誓い

私たちは 水を生かし
緑を広げ 安全に努め
心を育て 助け合います

<インターネットURL>
大垣市議会 検索

第2回市議会定例会

令和2年度一般会計
補正予算などを可決

定例会日程	
6月1日	本会議(提案説明)
8日	本会議(一般質問)
11日	建設産業委員会
12日	教育福祉委員会
15日	総務環境委員会
16日	議会運営委員会 本会議

第2回市議会定例会を6月1日から16日までの日程で、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで開催しました。

初日には、大垣市農業委員会委員の任命について及び大垣市一之瀬財産区管理委員の選任についての2議案を先議した後、市長から令和2年度一般会計補正予算など13議案について提案説明を受けました。

8日には、11名の議員が、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、大きな影響を受けた方々への経済的支援策や学校再開後の運営方針など、市政全般にわたる一般質問を行い(2、3面に掲載)、11日から15日には各委員会において付託議案の審査を慎重に行いました。

16日の最終日には、各委員長が審査結果の報告を行い、市長提出議案9議案を可決・承認、請願1件を不採択、議員提出議案1件を否決し、閉会しました。

可決された主な議案

補正予算
【一般会計】

- ◇県の補助採択に伴い、農作業の省力化、効率化を支援するため、スマート農業技術導入支援事業補助金250万円を計上。
- ◇新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休業協力要請に応じる事業者に対して県が支給する協力金について、市負担金として1億9600万円を計上。
- ◇国の補助採択に伴い、夜間における消防団活動の安全を確保するため、消防団用バルーン型投光器の購入費720万円を計上。
- ◇国の補助採択に伴い、市内の全小中学校の児童生徒にタブレット端末を1人1台整備するため、小学校費9億3600万円、中学校費4億5720万円をそれぞれ計上し、端末の通信費及び保守委託料について、令和7年度までの債務負担行為を設定。
- 条例等
- ◇大垣市税条例の一部改正について
地方税法の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症による納税者等への影響の緩和を図るため、必要な特例措置を規定するもの。
- ◇大垣市介護保険条例の一部改正について
介護保険法施行令の一部改正に伴い、保険料の軽減強化を図るため、低所得者に係る介護保険料を引き下げるもの。
- ◇請負契約の締結について
大垣市役所新庁舎外構整備工事について、請負契約を締結するもの。
- ◇財産の取得について
荒崎幼保園の改築に伴い、厨房機器一式を取得するもの。

大垣市議会役員名簿

5月7日に開会された第1回臨時会において次のとおり決まりました。

議 会 三 役	
議 長	田 中 孝 典
副議長	丸 山 新 吾
監査委員	長谷川 つよし

常任委員会					
総務環境委員会(8名)		教育福祉委員会(7名)		建設産業委員会(7名)	
委員長	空 英 明	委員長	近 沢 正	委員長	北 野 ひとし
副委員長	梅 崎 げんいち	副委員長	中 田 ゆみこ	副委員長	不 破 光 司
委 員	はんだわ 多美	委 員	中 田 としや	委 員	石 田 仁
委 員	関 谷 和 彦	委 員	日比野 芳 幸	委 員	岩 井 哲 二
委 員	長谷川 つよし	委 員	岡 本 敏 美	委 員	岡 田 まさあき
委 員	粥 川 加奈子	委 員	丸 山 新 吾	委 員	高 橋 滋
委 員	田 中 孝 典	委 員	石 川 まさと	委 員	林 新太郎
委 員	川 上 孝 浩				

特別委員会	
市民病院に関する委員会(5名)	
委員長	石 川 まさと
副委員長	中 田 ゆみこ
委 員	粥 川 加奈子
委 員	岡 田 まさあき
委 員	林 新太郎

議会運営委員会(7名)	
委員長	関 谷 和 彦
副委員長	粥 川 加奈子
委 員	中 田 としや
委 員	空 英 明
委 員	岩 井 哲 二
委 員	石 川 まさと
委 員	林 新太郎



第2回定例会は、出席者全員がマスクを着用し、1時間ごとに議場を換気するなど新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めて開催しました。

新型コロナウイルス感染症に関する情報

市のHPでは感染症に関する最新情報や市主催のイベント中止などの情報をお知らせしています。

感染拡大防止のため、人との距離を保ち、マスクの着用や手洗いを行いましょう。


市HP

一般質問

6月8日に
一般質問を
行いました

学校再開後の運営方針について

長谷川 つよし

質問…これまでの臨時休業による未履修分野を含めた学習の遅れをどのように取り戻すのか。また、新型コロナウイルス感染症の再流行や複合災害等の緊急事態を見据え、二度と子どもの学びを止めないためにもGIGAスクール構想を早期に実現することが必要と考える。子どもの学びの保障について本市の考えを問う。

※児童生徒向けの1人1台学習用端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想。

答弁…夏季休業期間の短縮、月1回の土曜授業及び中学校における週1回程度の7時間授業の実施など、昨年度に未履修であった分も含め学習指導要領が示す授業時数を確保していく。なお、今後、学校の臨時休業を余儀なくされた場合は、冬季休業期間の短縮、中学校卒業式の実施日の延期などにより授業時数を確保していく。また、修学旅行や運動会などの学校行事は、感染

防止対策を最優先し、児童生徒の安全が確保できない場合は実施の見合わせを含め、各学校と検討していく。さらに、大垣市版「GIGAスクール構想」に基づき、全小中学校の児童生徒に1人1台のタブレット端末を来年1月までに整備し、学校と家庭を通信回線ではなくオンライン学習もできるようにする。



大垣市 学びの動画

休業期間中に提供された学習支援動画コンテンツ（小中学生用）

コロナ禍を契機とした行政手続きの見直しについて

梅崎 げんいち

質問…政府は4月下旬の経済財政諮問会議で、新型コロナウイルス感染症拡大の防止策として、押印や対面など行政手続きの慣例や法規制を見直す方針を打ち出した。本市においても、申請書類への押印廃止や、各種手続きの電子化等、行政手続きにおける慣例の見直しを進めていくべきと考えるが、本市の見解を問う。

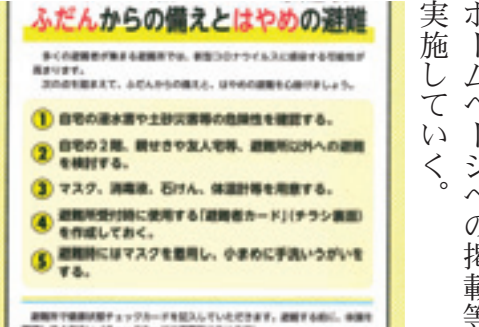
答弁…申請書等への押印をできる限り廃止するほか、市税の電子申告や子育てワンストップサービスなどのオンラインによる行政手続きの簡素化を行い、市民の負担軽減など行政サービスの向上に努めている。公共施設で感染症拡大防止策を実施し、密集・密接を避けるため各種申請において来庁しなくても済む選択肢を増やすなど、今までの慣例に捉われない行動変容の視点から、さらなる行政手続きの簡素化・効率化を考えていく。コロナ禍を一つの契機として、行政運営全体を見直すチャンスと捉え、新たな時代に対応した、利便性の高い行政サービスの提供に取り組んでいく。

新型コロナウイルス感染症対策について

不破 光司

質問…岐阜県避難所運営ガイドライン「新型コロナウイルス感染症対策編」を基に本市においても避難所運営基本マニュアルの改訂作業が進められているが、その整備状況について尋ねる。今日までの新型コロナウイルス感染症との闘いを経て、自助の重要性を再認識したが、自助の必要性をどのように住民に働きかけるのか。

答弁…県のガイドラインに従って「大垣市避難所運営基本マニュアル」等の見直しを進めており、今後は、自治会等を通じて広く市民の皆さんに周知していく。また、災害時に自助の考え方に基づく行動を広く市民に促すため、広報おがきでの特集記事の掲載をはじめ、避難者カードを掲載したチラシの全戸配付や、ホームページへの掲載等を実施していく。



ふだんからの備えとはやめの避難

避難者カード掲載チラシ

民間企業派遣による人材育成について

空 英明

質問…※ソサエティ5.0やSDGsという流れを力にして、「第2期水の都おがき創生総合戦略」を達成し、魅力あるまちを創るため、民間企業派遣による人材育成は顧客目線の企画や採算性の感覚を養えるなど意義がある。派遣の狙いや研修内容、研修後に期待することを問う。

※人口減少社会の到来に伴う人手不足の解消や、省力化、効率化といった課題を解決する手段としてロボットやAI、IoT等の先端技術の活用が産業だけでなく、医療や介護、農業、サービスなど多種多様な分野において進められていく社会（Society 5.0）。

答弁…今年度から1年間若手職員を大手広告代理店に派遣する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、派遣が中止となった。今回、派遣予定であった企業は、これまでにも多くの自治体職員を受け入れ、本市職員も本社の営業部門などに配属され、一社員として業務に従事するとともに、本市の課題や解決策を考え、幅広い分野で活躍できる人材を育成する内容である。こうした研修により民間企業の経営感覚やサービス精神、とりわけ行政においても必要不可欠であるアイデア力やプランニング力など、民間の優れたノウハウの習得や、人脈の拡大など、今後の行政運営に大いに役立つものと考えている。来年度改めて、若手職員を民間企業に派遣し、多様化・複雑化する行政需要に対応できる人材育成に努めていく。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取り組みについて

近沢 正

質問…コロナ禍において、申請のために市役所を訪れる市民が増えている。

「3密」の状態が増え感染拡大の恐れがあるが、本市が行った対策を問う。経営危機に瀕する民間の医療機関への支援を求める。また、商店街に人が戻るきっかけとするために、新しい生活様式に沿ったイベント開催への支援を要望する。

答弁…市役所庁舎内での感染を防止するため、階段手すりやエレベーターボタンなど不特定多数の方が触れる場所の消毒や、庁舎出入口にエタノール消毒液を設置した。また、対面での飛沫感染のリスクを軽減するため、窓口へのビニールパーテーションの設置や、「かたん窓口」を設置して住民票などの交付請求時に申請書の記入箇所を減らし、来庁者の滞在時間の短縮に努めてきた。今後も、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に万全を期し、市民の皆様安全を守る取り組みを進めていく。



庁舎総合案内に設置されたビニールパーテーション

コロナ禍における公共事業の
早期執行等の推進について

関谷 和彦

質問…コロナ禍により、私たちの生活や経済は甚大な被害を受けた。そこで、冷え切った経済界の活性化を図るため、公共事業の早期執行を推進されたい。

コロナ禍により、落ち込んだ市内事業者が事業を継続するには、市内事業者の積極的な活用と受注機会の確保を最優先すべきと考えるが、本市の考えを伺う。

答弁…国が示す新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針でも、公共事業は企業活動を維持するため不可欠なものであると位置付けられ、本市では、計画どおり事業の発注を行っている。従来、一定数の工事の設計、積算を前年度に完了させておくことで、工事の平準化を図ってきたが、公共事業の早期執行に向け、発注の前倒しや入札手続きの簡略化を検討していく。また、大垣市公契約条例において市内事業者の積極的な活用を位置づけ、市内事業者が参加しやすい条件を付すなど優先的な発注に努めている。さらに、受注者においても、下請負者の選定や資材等を調達するとき、市内事業者を活用するよう契約書に明記している。

小中学生の心身と学習のケア
と少人数学級の実現へ

はんざわ 多美

質問…コロナ禍の中、小中学生の一斉登校が始まったが、休業明けの子どもたちの心身と学習のケアについて問う。また、教員や教室の不足により十分な感染対策が取れず、教員の過重労働と感染リスクが表面化している。安心して学校生活が過ごせるよう、少人数学級の実現を要望する。

答弁…学校再開後の心身のケアについては、「心のアンケート」をはじめ、担任やスクールカウンセラー等による教育相談などを実施し、悩みを抱える児童生徒の早期発見や対応に努めていく。また、学びのケアについては、休業中の児童生徒一人一人の学習状況を把握し、それぞれの児童生徒に応じた細やかな指導に努めていく。少人数学級については、新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減に限らず、児童生徒の状況が把握しやすくなることや、それぞれの実態に応じた柔軟な指導が可能になるなどの利点があるが、学校施設の整備、教職員の確保など、多くの課題がある。今後も感染症対策に万全を期し、豊かな学校生活を送れるよう取り組んでいく。

新型コロナウイルス感染症への対応について

中田 としや

質問…コロナ禍の外出自粛等により地域経済への影響は大きい。自治体のリーダーの姿勢や独自事業に注目が集まっている。市民生活への影響をどのように分析し、今後、施策を展開するか、本市の考えを伺う。また、学生はアルバイト先の休業や仕送りの減少等で収入が減少している。一定額の給付や食糧支援を求める。

答弁…コロナ禍による「新しい生活様式」のもと、徐々に日常生活を取り戻しつつあるなか、段階的に社会経済活動のレベルを引き上げていかなければならないと考えている。経済活動に大きな影響が出ているなか、テレワークをはじめとするビジネスモデルの転換や、市民と行政がオンラインで結ばれる「デジタルスマートシティ大垣」の推進など、本市の強みを生かしながら、新たな社会づくりに取り組んでいく。本市の育英資金を利用している学生には、在学中に年額3万円の助成金を支給している。また、市社会福祉協議会が実施する食糧支援「みんなで支え合いバンク」を市内大学や市ホームページで案内している。

新型コロナウイルス感染症対策について

中田 ゆみこ

質問…すべての人に一律10万円を給付する特別定額給付金の現在の申請数、送金済みの世帯数とその金額を伺う。また、宛先不明で申請書が届かなかった世帯や申請書の不備で手続きができていない方への本市の対応を問う。単身世帯で申請書を受領した後に亡くなられた場合、給付金を受け取れることはできないのか。

答弁…本市における特別定額給付金の申請は、5月末現在、全世帯のうち約90%の約6万世帯から申請書が提出された。そのうち、6月9日までに申請された約48%、約29000世帯へ約74億円を支払い、6月19日頃までには、現時点（6月8日）までに申請されたほとんどの世帯に支給できるよう準備している。申請書が宛先不明で届かなかった世帯には、世帯主等からの申し出に対応するほか、現地調査なども行う。また、申請書類の不備についても早急に対応する。なお、申請書の提出前にお亡くなりになられた単身世帯については、国の通知により、死亡された時点で受給権が消滅するため、受給できないことになっている。

今後の市主催事業の見直しと
コロナ経済対策支援について

粥川 加奈子

質問…コロナ禍により生活困窮に陥った方々や準要保護家庭などに手厚い支援をするため、今年度執行予定の事業の必要性について早い段階で積極的に見直しをされたい。中でも、今年度は競輪事業収入の減収が予想されることから、競輪場の大規模改修等を見送り、必要最小限の改修に留められるよう要望する。

答弁…国や県において支援が実施される中、本市では、市民生活と地域経済活動を支援するため、中小企業への融資制度の拡充や販路拡大への補助制度を創設するほか、子育て世帯への支援に取り組むなど、独自の緊急経済対策を実施している。市主催のイベント等については、感染拡大を予防する国の方針等を踏まえ、関係団体等と協議して開催の可否を判断していく。競輪場の整備については、必要施設改修を計画的に進めていく。今後とも、国・県の動向を注視しつつ、必要な経済対策を検討し、イベント等の中止に伴う予算や国の臨時交付金、ふるさと納税等を活用しながら元気に暮らせるまちづくりを進めていく。

新型コロナウイルス対応緊急
対策の市独自事業について

岡田 まさあき

質問…次の市独自事業の実現を要望する。①小中学校の給食費を再開後から10月分までの無償化②水道料金の6か月間の無料化③10万円の特別定額給付金の対象者を今年度に生まれた子どもまで拡大し、子育て支援費としての給付④学費の払えない大学生・専門学校生・定時制高校生らに最大50万円を無利子で貸与。

答弁…①就学が困難な児童生徒の保護者に対し、引き続き、給食費を支援する。②支払いに困難をきたしている方には支払い猶予の制度を案内する。③特別定額給付金の基準日（令和2年4月27日）翌日以降に生まれた子どもに10万円の給付は考えていないが、子育て世帯への支援として、中学校3年生以下の児童1人につき、50000円分のギフトカードの配布や、児童扶養手当を受給するひとり親家庭への応援金として、1世帯あたり2万円を支給する。④学費が払えず就学の継続が困難な学生には育英資金の2次募集で対応しており、国の新しい学生支援緊急給付金などの学生等が利用可能な制度についても周知していく。

議会のICT化に関する委員会

昨年度、タブレット端末を導入し、議会のペーパーレス化を行いました。今後とも更なる議会のICTを目指して協議を進めてまいります。

委員長 石田 仁
副委員長 近 沢 正
委員 中 田 としや
委員 空 英 明
委員 北 野 ひとし
委員 中 田 ゆみこ
委員 川 上 孝 浩

大垣市議会における災害発生時等の対応要領策定委員会

大規模災害発生時における市議会及び市議会議員の役割等を定め、市災害対策本部と連携した災害応急対応を進めてまいります。

委員長 関 谷 和 彦
副委員長 空 英 明
委員 粥 川 加奈子
委員 川 上 孝 浩
委員 石 川 まさと
委員 岡 田 まさあき
委員 林 新太郎

議会だより編集委員会

年4回発行する議会だよりには、市民の皆さんからのご意見やご要望をいただきながら、より良い紙面づくりに努めてまいります。

委員長 日比野 芳 幸
副委員長 粥 川 加奈子
委員 梅 崎 げんいち
委員 不 破 光 司
委員 近 沢 正
委員 中 田 としや
委員 川 上 孝 浩

功績をたたえ永年在職議員表彰を伝達

去る6月16日、定例会の閉会后、全国市議会議長の永年在職議員表彰の伝達があり、コロナ禍による人との距離をとるため、対象議員は自席で起立し、田中議長が表彰状の読み上げを行いました。

◇特別表彰 議員25年以上

丸 岩 石
山 井 川
新 哲 まさと
吾 二 議員
議員 議員 議員

令和 2 年第 1 回臨時会 議案審議結果一覧

全会一致で可決・承認された議案

議案番号	議 案 名	議案番号	議 案 名
議第48号	令和2年度大垣市一般会計補正予算(第1号)	議第52号	大垣市非常勤消防団員等損害補償条例の一部改正について
議第49号	令和2年度大垣市国民健康保険事業会計補正予算(第1号)	議第53号	新市まちづくり計画の変更について
議第50号	大垣市国民健康保険条例等の一部改正について	議第54号	大垣市監査委員の選任について
議第51号	大垣市手数料徴収条例の一部改正について	報第4号	専決処分の報告並びにその承認について

令和 2 年第 2 回定例会 議案審議結果一覧

全会一致で可決・承認された議案

議案番号	議 案 名	議案番号	議 案 名
議第56号	令和2年度大垣市介護保険事業会計補正予算(第1号)	議第62号	市道路線の廃止について
議第57号	大垣市税条例の一部改正について	議第63号	大垣市農業委員会委員の任命について
議第58号	大垣市介護保険条例の一部改正について	議第64号	大垣市一之瀬財産区管理委員の選任について
議第60号	財産の取得について	報第5号	専決処分の報告並びにその承認について
議第61号	市道路線の認定について		

賛否が分かれた議案

			議会内統一党派																議会内統一党派															
議案番号	議 案 名	議決結果	大垣市議会自由民主党緑風会																市議会公明党		自民クラブ				民主クラブ				日本共産党			市民ネットワーク		
			議長 田中孝典	関谷和彦	空英明	林新太郎	石川まさと	石田仁	日比野芳幸	長谷川つよし	近沢正	不破光司	中田ゆみこ	梅崎げんいち	川上孝浩	高橋滋	岩井哲二	岡本敏美	粥川加奈子	丸山新吾	北野ひとし	中田としや	はんざわ多美	岡田まさあき										
議第55号	令和２年度大垣市一般会計補正予算(第３号)	可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×										
議第59号	請負契約の締結について	可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×										
請願第１号	検察庁法改正法案の撤回を求める請願	不採択	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	－	－	－	○	○	○										
市議第３号	新型コロナウイルス対策のための大垣市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について	否決	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×											

○＝賛成、×＝反対、－＝退席 議長は採決に加わらないため、斜線としています。

◆傍聴自粛のお願い

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、当面の間、開催を予定している定例会の傍聴は、ご遠慮いただきますようお願いします。



◆本会議・委員会会議録がご覧いただけます。

本号に掲載された質問・答弁等の詳しい内容については、図書館、市政情報コーナー、市議会ホームページなどでご覧いただけます。
(発行・掲載予定8月下旬)



市議会HP

◆一般質問の録画放映(ケーブルテレビ)

大垣市議会では、市民の皆さまに議会活動への理解を深めていただくため、各定例会(3月、6月、9月、12月)の一般質問を大垣ケーブルテレビ(11ch)による録画で放映しています。次回の放映は、9月中旬(一般質問が行なわれた週の土・日)を予定しています。